



2024年11月7日

各 位

会 社 名 住友ゴム工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 悟
(コード番号 5110 東証プライム)
問合せ先 執行役員経理財務本部長 日野 仁
078-265-3000 (代表)

連結子会社の生産終了及び解散
並びにその他の費用の計上に関するお知らせ

この度、住友ゴム工業株式会社（以下、「当社」）は、連結子会社である Sumitomo Rubber USA, LLC（以下、「SRUSA」）における生産活動をすべて終了し、その後必要な準備を行ったのちに同社を解散することを2024年11月7日開催の取締役会にて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

当社は北米市場向けの需要に応えるために、2015年10月に米国グッドイヤー社とのアライアンス契約及び合弁事業を解消し、米国の Goodyear Dunlop Tires North America, Ltd.（現 SRUSA）を100%子会社とし、乗用車用タイヤ、モーターサイクル用タイヤ、トラック・バス用タイヤの製造を行ってまいりました。

これまで日米一体となり、SRUSA の生産体質及び業務効率の向上を図るべく取り組んでまいりましたが、生産性や収益性の悪化により、依然として厳しい事業環境が続いており、長期的には SRUSA の収益性の改善が困難な状況にあります。

この状況に鑑み、北米市場への取組み及び事業の立て直しに関する施策について議論を重ね、慎重に検討してまいりました。その結果、北米市場において SRUSA で生産したタイヤを販売しても当面採算が取れないと判断し、今般、SRUSA での生産活動を全て中止し、解散することを決定いたしました。

なお、SRUSA で行っていたタイヤの研究開発は SRI America, Inc. に移管し、北米での研究開発活動を継続してまいります。また、当社の子会社である Sumitomo Rubber North America, Inc. の販売体制は従来と変更ありません。

当社は現在推進中の中期計画において 2025 年までを「既存事業の選択と集中」の期間と位置付けています。グループの将来的な発展のため、今後も成長事業へのリソース集中・活用を進めてまいります。

2. 子会社の概要

(1) 名 称	Sumitomo Rubber USA, LLC (スミトモラバーユーエスエー エルエルシー)
(2) 所 在 地	アメリカ合衆国・ニューヨーク州
(3) 代表者の役職・氏名	President & CEO 渡辺 泰生
(4) 事 業 内 容	乗用車用タイヤ、モーターサイクル用タイヤ、トラック・バス用タイヤの製造

(5)	資本金	262,634 千米ドル		
(6)	設立	1920 年		
(7)	従業員数	1,555 人 (2024 年 9 月末時点)		
(8)	大株主及び持株比率	SRI America, Inc. (当社 100%子会社) 100%		
(9)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が 100%出資しております。	
		人的関係	当社は当該会社に役員を派遣しております。	
		取引関係	金銭の貸付を行っております。	
(10)	当該 SRUSA の最近 3 年間の財政状態及び経営成績 (単位: 千米ドル)			
	決算期	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期
	資本合計	256,829	250,462	245,621
	資産合計	409,085	518,627	581,315
	売上収益	360,007	373,120	455,467
	事業利益	8,508	3,608	21
	当期利益	2,885	702	△7,646

組替後事業利益	△106 億円	△188 億円	△197 億円
---------	---------	---------	---------

※組替後事業利益とは SRUSA 生産品の連結事業利益を表しております。

3. 解散の日程

当社は 2024 年 11 月 7 日付で SRUSA における生産活動をすべて終了し、その後必要な準備を行ったのちに同社を解散することを決議いたしました。今後、会社清算に向けて、現地法令に従い必要な手続きを進めてまいります。

4. 解散に伴う損失額

本件に伴い、当第 3 四半期連結累計期間において 465 億円の北米構造改革関連損をその他の費用として計上いたしました。加えて、2024 年 12 月期第 4 四半期以降において解雇費用や途中解約違約金などの費用を概算で 282 億円計上する見込みです。詳細は現在精査中のため、金額が大きく異なる可能性があります。今後大幅に変動する場合は、速やかに開示します。

5. 今後の見通し

今後、現地の法令に従い、現地当局への SRUSA の解散に関する必要な申請手続きを進めてまいります。当該生産終了及び解散に伴う損失額及び 2024 年 12 月期の連結業績に与える影響は、現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上